

平成30年度 電気材料技術懇談会 活動計画 (案)

平成30年11月9日  
電気材料技術懇談会 事務局

回数 開催時期 (予定※)	テーマ	ディスカッション リーダー	当番会社	講演題目	講演者	備考
第314回 5月23日 (水)	絶縁 / 絶縁材料技術	兵庫県立大学 上野 秀樹 先生	関西電力(株)	① 部分放電によって放射される電磁波における印加電圧波形の影響 ② 新材料直流CVケーブルシステム長期実証試験 ③ エポキシ樹脂-ナノチタニア複合材料の電気絶縁特性 ④ X線CTによる高分子材料の電氣的破壊の解析	兵庫県立大学 上野 秀樹 先生 古河電気工業(株) 森 大樹 氏 三菱電機(株) 馬淵 貴裕 氏 (地独)大阪産業技術研究所 岩田 晋弥 氏	・堂島リバーフォーラム
第315回 7月18日 (水)	《 若手研究発表会 》 + (施設見学会)	大阪府立大学 内藤 裕義 先生 ・ (株)ダイヘン 綾部 浩一 氏	(株)ダイヘン	① 77kV CVケーブル中間接続部用経年絶縁テープの性能評価 ② 溝型低風圧電線の開発 ③ オンラインセンサによる変圧器状態診断技術 ④ パワー半導体モジュールの新しい絶縁評価技術 (ガードプローブ法) ⑤ 角型セルに注入された高粘性液晶の配向 ⑥ ペリフェラル領域を考慮した有機トランジスタの等価回路解析 ⑦ 有機半導体薄膜の積層界面における光誘起電荷生成を利用したキャリア移動度評価 ⑧ 高出力レモン果汁燃料電池の作製 ⑨ 部分放電より伝搬される超音波の周波数特性 ⑩ 鉛ハライドペロブスカイトヘテロ積層膜の作製と評価 ⑪ 高密度界面欠陥の影響を考慮したSiC MOSFETにおける短チャネル効果の研究 ⑫ 無機銅系正孔輸送材料を用いた無機・有機ハイブリッド半導体多層膜ミラーの作製と 有機受光素子の狭帯域光検出に向けた検討 ⑬ 導電性高分子アクチュエータのドーパントと収縮力の関係 ⑭ LbL法アシスト複合めっきによる金属-絶縁物複合膜の作製 ⑮ PMMA溶融混練によるPVDF結晶多系制御 ⑯ ネマティック液晶中に生じるウォール欠陥の生成と安定化に関する研究 ⑰ エチレンビニルアルコール共重合体/Ni粒子複合材料の温度応答性電気抵抗率の自 在制御 ⑱ 負極にチタン酸リチウム (LTO) を用いたポリマー二次電池に関する研究 ⑲ ポジ型厚膜レジストにおける溶解抑制剤の開発	関西電力(株) 重見 賢太 氏 住友電気工業(株) 山田 俊介 氏 (株)東光高岳 小川 賢治 氏 三菱電機(株) 山竹 厚 氏 大阪工業大学 唐木 翔太郎 氏 大阪府立大学 末永 悠 氏 大阪大学 西川 裕己 氏 大阪工業大学 西川 真央 氏 兵庫県立大学 井上 俊介 氏 近畿大学 坂戸 雅智 氏 京都大学 立木 馨大 氏 大阪大学 奥井 陽有人 氏 大阪工業大学 畑 文人 氏 奈良工業高等専門学校 竹内 誠 氏 大阪市立大学 藤岡 雄一 氏 大阪大学 大内 智弘 氏 大阪市立大学 円道 潤 氏 大阪工業大学 小林 凌太 氏 大阪市立大学 外川 雄介 氏	・若手研究発表会・施設見学会： 関西電力(株) 技術研究所 ・懇親会 (立食パーティ)
第316回 9月26日 (水)	計測・診断 / 電気設備 / IT技術	兵庫県立大学 小野田 光宜 先生	(株)かんでん エンジニアリング	① 雷サージ防護の重要性和酸化亜鉛バリスタ素子のサージ耐量特性 ② サイリスタ式自動電圧調整器の大容量高機能化について ③ 模擬系統における分散電源対応型SVRの変電所方向判定精度の検証 ④ 275kV変圧器用ポリマーガスブッシングの開発	音羽電機工業(株) 塚本 直之 氏 愛知電機(株) 尾本 勇太 氏 (株)ダイヘン 久富 和郎 氏 日本ガイシ(株) 辻 和宏 氏	・堂島リバーフォーラム
第317回 1月18日 (金)	環境 / 新エネルギー	京都大学 木本 恒暢 先生	日新電機(株)	① [依頼講演] GaNパワーデバイスとその電力変換機器への応用 ② 触媒に導電性高分子を用いた尿燃料電池 ③ 太陽電池の診断技術	パナソニック(株) 石田 秀俊 氏 大阪工業大学 金藤 敬一 氏 住友電気工業(株) 下口 剛史 氏	中央電気倶楽部 ・研究表彰式・懇親会
第318回 3月6日 (水)	センサー材料 / 物性・デバイス / 新素材	大阪工業大学 宇戸 禎仁 先生	三菱電機(株)	① 無修飾フラーレンを用いた塗布型有機薄膜太陽電池の開発 ② 分子配向微小構造体/液晶複合系の電気光学応答 ③ (調整中) ④ 熱硬化樹脂ベンゾオキサジンの基本物性と高機能化	兵庫県立大学 多田 和也 先生 大阪大学 今村 弘毅 氏 三菱電機(株) (調整中) ナガセケムテックス(株) 芳野 一希 氏	場所未定 (大学、企業の会議室など)

※ 開催月日は現時点での目安であり、後日、ディスカッションリーダーの先生方と協議して決定するものとします。